

中央区の“ちょっとすごい!”を見て歩き



# 中央区まちかど展示館

2023 Winter  
**Vol.15**  
日本橋編 Part.7  
TAKE FREE

## 日本橋

兜町・茅場町・箱崎町

【特集】  
川と橋を辿るまち歩き

水運から金融へ、日本を支える経済のまち

神輿庫で川やまちの思い出を聞きました  
まちかど展示館訪問  
展示館おすすめの神社や休憩スポットをご紹介  
日本橋エリア散策MAP Part.7  
〔連載〕  
中央区の食とアートを知る  
食の痕跡、絵画の道楽



中央区まちかど展示館公式SNS



ホームページURL  
<https://www.chuoku-machikadotenjikan.jp>

季刊誌 中央区まちかど展示館 Information

既刊Vol.01～Vol.14もダウンロードできます



- Vol.01 日本橋編
- Vol.02 銀座・京橋／月島編
- Vol.03 総集編
- Vol.04 月島編
- Vol.05 日本橋編 Part.1
- Vol.06 銀座・京橋編 Part.1
- Vol.07 日本橋編 Part.2
- Vol.08 日本橋編 Part.3
- Vol.09 銀座・京橋編 Part.2
- Vol.10 日本橋編 Part.4
- Vol.11 月島編 Part.2
- Vol.12 日本橋編 Part.5
- Vol.13 銀座・京橋編 Part.3
- Vol.14 日本橋編 Part.6

中央区まちかど展示館ウェブサイト 季刊誌ダウンロードページ

<https://www.chuoku-machikadotenjikan.jp/book.html>

次号Vol.16は銀座・京橋編です。江戸文化を今に伝える各展示館を訪問します。お楽しみに!

◎発行日:2023年12月19日

◎発行:中央区まちかど展示館運営協議会(中央区区民部文化・生涯学習課内) tel: 03-3546-5346 mail: b-syogai\_01-mk@city.chuo.lg.jp

◎制作:Asaba & Co ◎デザイン:AD-NA ◎撮影:kt-design ◎文:秋元祐子・沖山純久 ◎イラスト:堀口珠美

POST CARD

1 0 4 - 8 4 0 4

恐れ入りますが  
63円切手を  
貼って  
お出しください。

中央区築地1-1-1 中央区役所(文化・生涯学習課内)  
中央区まちかど展示館運営協議会  
中央区まちかど展示館アンケート 係行

差し支えない範囲でご記入ください。  
お答えいただいた個人情報、本紙アンケートの目的のみに使用されるもので、その他に使用することはありません。  
当選された方には、下記住所に票品を送付いたしますので、お間違いないようご記入ください。

◎ご住所 〒

◎お名前

◎電話

◎メールアドレス

◎職業

◎年齢

# 川と橋を辿るまち歩き

今流れている川、そしてかつて流れていた川。川と橋を巡りながら、まちの移り変わりを探ってみよう。

## 日本橋川

古来の川が、太田道灌による江戸城築城、江戸開府後の天下普請、明治期の埋め立てと再開削などを経て現在の形に。江戸時代から舟運に利用され、流域は経済の中心地へ。今回は鍮橋より下流をご紹介します。

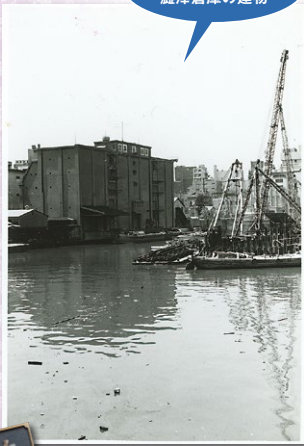


※日本橋川の上流は次号の巻頭特集でご紹介します。お楽しみに!

現在は埋め立てられた川

### 2 茅場橋

この橋まで首都高速道路の高架下にあります。江戸時代には茅場河岸がありました。



茅場橋近くの高速道路建設工事 京橋図書館撮影(昭和43年)

現在



平成4年竣工。欄干も特徴的デザイン。

希少価値の高いファイレンデル橋という形



豊海橋 / 帝都復興記念帖(昭和5年刊)

現在



震災後の昭和2年に竣工した橋が現役。



高尾太夫を祀る高尾稲荷神社。

### 4 豊海橋

隅田川との合流直前にあり、最初は元禄時代に架橋。現在は中央区の区民有文化財。

橋は現存 川に船、両岸に蔵が並ぶ



日本橋川 - 豊海橋上流の光景 - 帝都復興記念帖(昭和5年刊)

湊橋から先は空が開けます

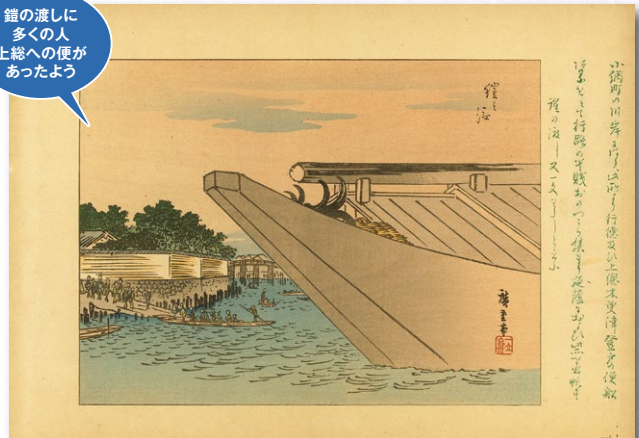


花王ビルから湊橋を望む / 中央区撮影(昭和53年)

### 3 湊橋

1679年、靈巖島と箱崎地区の間に架橋。近隣は江戸湊の出入り口として水運の要所に。

鍮の渡しに多くの上総への便があったよう



江戸土産 - 鍮の渡 - 上 / 歌川(安藤)広重(1800年代)

兜町の顔だった昭和6年竣工の旧東京証券取引所



鍮の渡し跡の説明板。源義家がここで暴風雨に遭い、鍮を海へ投げて龍神に祈り無事だった、また平将門が兜と鍮を納めたという伝説があるそう。



証券取引所 / 佐伯利之撮影(昭和37年頃)

### 1 鍮橋

東京証券取引所そばにあり、明治5年に初代鍮橋が架けられる前には、鍮の渡しがありました。

明治21年完成のプラットラス型鉄橋



鍮橋 / 東京写真帖(明治40年刊)



昭和32年に完成したゲルバー桁橋。

※参考として江戸時代の地図も掲載しています。橋があった時代とは異なる場合があります。

# 箱崎川

Vol.14で隅田川側から途中までご紹介した箱崎川。江戸期には、川沿いの大半を武家屋敷が占め、国元からの物資の荷上場として、日本橋川同様に江戸湊の中心的存在でした。首都高速建設のため昭和46、47年に埋め立て、橋はすべて撤去に。



盛大に行われた大正時代の開通式

## 5 土州橋

初代は明治38年に架橋。永井荷風の随筆「深川の散歩」(昭和10年)にも登場します。



土州橋開通式 一箱崎川一 / 土州橋開通祝賀記念 (大正4年刊)



首都高速箱崎ジャンクションの下に当たります。

運搬用のダルマ船と最後の土州橋



土州橋 / 京橋図書館撮影 (昭和43年)



(日本橋箱崎町) / 京橋図書館撮影 (昭和43年)

## 6 永久橋

元禄期の創架とみられその後何度も架け替え。南詰東側に永久稲荷神社が、そばに永久河岸(稲荷河岸)がありました。



永久橋 / 日本橋区史参考画帖 (大正5年刊)

## 7 新永久橋

関東大震災後に永久橋が50m程下流に架け替えられ、新永久橋に。



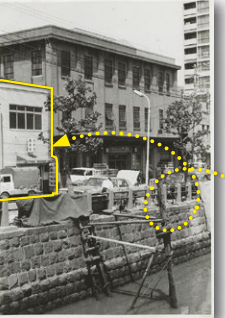
新永久橋 (昭和43年)



橋があった頃の川沿いの建物が今も。



現在 首都高速6号向島線の高架下。



新永久橋から筋骸町二丁目を見る / 京橋図書館撮影 (昭和43年)



繪本隅田川兩岸一覽 上 三俣の白魚 永代春風 / 葛飾北斎

手前が永久橋 先に見えるのは永代橋

## 8 箱崎橋

江戸時代手前には稲荷(とうか)堀という入堀があり、箱崎川沿いは行徳河岸として賑わったが。



箱崎橋 / 京橋図書館撮影 (昭和43年)

こちらが箱崎橋と箱崎川手前は亀島川間に日本橋川



運河と船 (昭和30年代)



日本橋川への合流箇所には箱崎川第一公園。奥には亀島川の入り口にある日本橋水門が見えます。

※参考として川が存在した江戸時代の地図も掲載しています。橋があった時代とは異なる場合があります。

# 亀島川

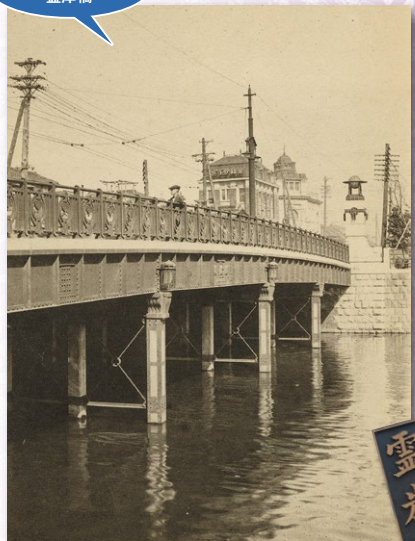
かめしま

日本橋川から日本橋水門で分かれ、隅田川に注ぐ1.1kmの二級河川。江戸初期、靈巖上人が芦原を埋め立てて靈巖島(現新川)を造り、靈巖寺を建立。その際に埋め残された水路に当たります。



# 9 霊岸橋

創架は江戸初期と言われ、後期の地図には現在の水門の位置に見られます。



建築写真類聚 橋梁 巻一—霊岸橋—(昭和2年刊)



建築写真類聚 橋梁 巻一—霊岸橋—(昭和2年刊)(親柱)

# 10 新亀島橋

明治15年に初架橋。江戸時代、茅場町側の旧亀島町は米穀問屋・新川側は酒問屋の町でした。



亀島橋から新亀島橋を望む / 中央区史(昭和33年刊)



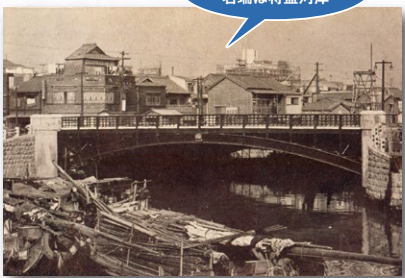
平成7年架け替え。水門と東京スカイツリーが見えます。



新亀島橋南西児童遊園に震災遭難死者慰霊碑。

# 11 亀島橋

元禄時代の創橋と考えられ、亀島の名は、瓶売りが多くいたまた亀に似た小島があったからと言われます。



復興局橋梁設計圖集 一亀島橋—第5輯(昭和5年刊)



平成14年架け替え。上流方面の撮影スポット!

赤穂浪士の堀部安兵衛武庸の碑。

# 新川

1660年に豪商の河村瑞賢が開削したとされる掘割。江戸時代には周囲に酒問屋が集まり繁盛しました。戦災の残土処理のため昭和23年に埋め立て。



江戸土産—新川新堀霊岸嶋—上 / 歌川(安藤)広重



新川公園内にある新川の跡碑。

- 16 三ノ橋
- 14 一ノ橋
- 15 二ノ橋

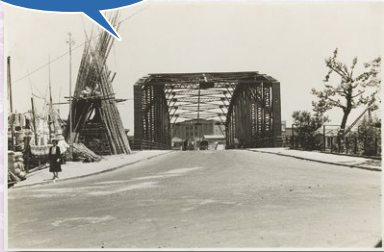
# 12 高橋

昭和58年に架け替え。南高橋、新亀島橋とともに夜間はライトアップ中。



亀島川緑道では水辺の景色が楽しめます。

結果的に明治の鉄橋が現存!



南高橋 / 京橋図書館撮影(昭和32年)



区民有形文化財。土木学会選奨土木遺産。

徳船稲荷神社

越前堀の一部は平成まで残った!



越前堀の入堀 / 京橋図書館撮影(昭和32年)



跡地の越前堀児童公園にある説明板(P15参照)。

# 越前堀

えらせん

※参考として川が存在した江戸時代の地図も掲載しています。橋があった時代とは異なる場合があります。

隅田川

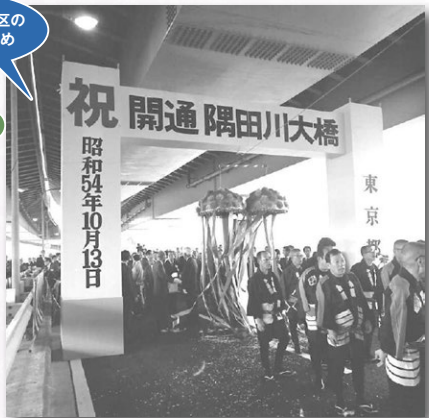
東京の東部を流れる荒川の分流で、全長23.5kmの二級河川。江戸・東京の発達や日本の近代化に大きく貢献しました。



現在は埋め立てられた川

18 隅田川大橋

昭和54年に完成した隅田川唯一の二層式の橋。永代橋が良く見え、夜景の撮影スポットとしても人気。



隅田川大橋 開通式 / 中央区撮影(昭和54年)

中央区と江東区の町会が渡り初め

現在



上段は首都高速道路、下段は都道です。川沿いの隅田川テラスでは休憩も。

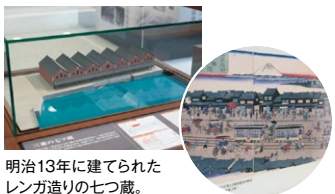
コラム 町名の移り変わり

今回登場したエリアの江戸最後(慶応3年)から、大正の関東大震災後を経て、現在までの名前の変遷をご紹介します!

- 日本橋兜町 ← 兜町 ← 坂本町・武家地・社地官地・神田新白銀町代地・神田塗師町代地ほか
- 日本橋茅場町 ← 茅場町 ← 武家地・南茅場町・岡崎町・亀島町・北島町・山王御旅所門前ほか
- 日本橋箱崎町 ← 箱崎町・北新堀町 ← 箱崎町・北新堀町・永代橋西広小路・武家地
- 新川 ← 越前堀・霊岸島・新川 ← 東湊町・武家地・霊岸島町・霊岸島川口町・富島町ほか

◎日本橋については次号でご紹介します。

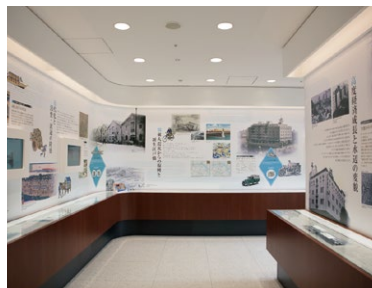
- P2~8江戸地図: 「御江戸大絵図」/ 天保14(1843)年原本刊行協力: ちこずライブラリ
- P2~9画像提供: 中央区立京橋図書館



明治13年に建てられたレンガ造りの七つ蔵。



大震災後、昭和5年に竣工した旧江戸橋倉庫ビル。



三菱創業者、岩崎彌太郎が明治9年に倉庫業を始めた場所。水運の要所だった町の変遷、倉庫業の成り立ちや三菱倉庫の足跡を展示。4つの模型や詳しいパネルに当時はイメージしてみましよう。

三菱倉庫・江戸橋歴史展示ギャラリー

管理者: 三菱倉庫株式会社(平成26年度認定)

- ◎ 東京都中央区日本橋1-19-1 ☎ 03-3278-6611
- ◎ 月~土曜日(祝日・年末年始等を除く)
- ◎ 平日/7:30~19:30 土曜日/7:30~13:30
- ◎ 日本橋駅D2番出口 徒歩3分
- ◎ 日本橋駅D4番出口 徒歩4分
- ◎ 三越前駅B6番出口 徒歩5分
- JR東京駅八重洲中央口 徒歩15分

【年末年始】◎年内:12/30(土)13:30まで ◎年始:1/4(木)から



まちかど展示館紹介  
三菱倉庫・江戸橋  
歴史展示ギャラリー



1807年の落橋事故

文化4年、富岡八幡宮の祭礼時に人波で落橋。死傷者1,000人を超えたと言われ、事故は歌舞伎や落語等の題材にもなりました。



永代橋落橋圖 / 東京古今図史(大正14年刊)

戦前の絵ハガキによると工費は2,924,000円!

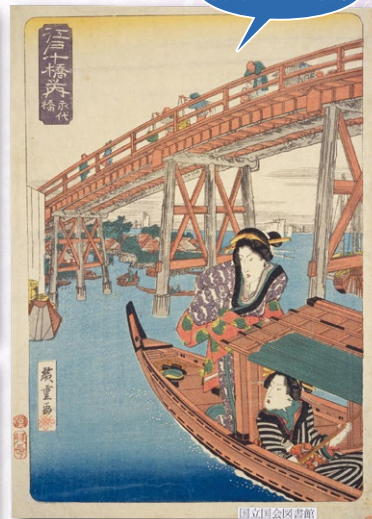


東京大十六橋-永代橋-



豊海橋たもとの展望テラスに説明板。

大正15年、震災復興事業により架橋。現在は国の重要文化財。



隅田川で舟遊び奥に見えるのは佃島

江戸十橋之内永代橋 / 歌川広重(江戸後期) ※画像提供: 国立国会図書館



木製だった床組が焼失隣の市電専用仮橋は崩落

17 永代橋

元禄時代に現在より100mほど上流に初架橋。当時の隅田川河口に当たり、下を多数の廻船が行き交いました。度々流失して架け替えられるも、江戸名物として多くの錦絵に登場。赤穂浪士が引き揚げに通った橋としても知られます。

※参考として江戸時代の地図も掲載しています。橋があった時代とは異なる場合があります。



茅場町二・三丁目町会の大神輿を模したシュガークラフトの神輿。作家は本物を製作した宮大工・田村春吉氏の孫の大倉恵子さん(北海道在住)。



新亀島橋の初代は明治15年の架橋。平成7年に耐震護岸整備のため現在の3代目が誕生しました。



井上第2ビルは昭和2年、和洋折衷の美しさを備えた建築です。



「純心な精神を子々孫々に伝え遺す神社」という意味の純子稲荷神社。



坂本町公園の改修により、まちかど展示館前が開け、展示の神輿なども際立つようになりました。

まちかど展示館訪問  
かぶとちよう かやばちよう  
兜町・茅場町まちかど展示館  
てんじかん  
天下祭りのひとつ、日枝神社の山王祭を彩る地域の神輿や山車などの展示。



坂本町公園の清掃などを行う「坂本町公園未来グリーンクラブ」の世話人もしています。



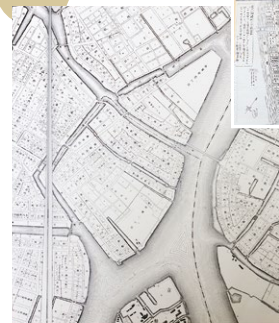
お話を伺った方  
世話人  
柴 俊明さん

兜町・茅場町まちかど展示館

管理者:日本橋七の部連合町会  
④ 東京都中央区日本橋兜町15-3 坂本町公園内  
① 090-2465-4001 (10:00~19:00)  
③ 通年 ① 8:30~20:00  
⑤ ⑥ ⑦ 茅場町駅12番出口 徒歩2分

「**箱崎川が埋め立てられる前の様子**は？」箱崎町は隅田川と箱崎川、日本橋川に囲まれた、島のような土地で、6つの橋が架けられていました。しかし高速道路建設に伴い、箱崎川は埋め立てられ中洲橋、土州橋、新永久橋、箱崎橋が姿を消しました。現在残っているのは日本橋川に架かる湊橋と豊海橋のふたつだけとなってしまいました。箱崎ジャンクションの真下にあったのが土州橋です。旧土佐藩主の山内容堂がこの地に移り住み、私費を投じて橋を架けたことから土州橋と呼ばれました。橋を渡ると川風が心地よかったのを覚えています。(山中さん)  
隅田川沿いには三井や郵船の大きな倉庫が立ち並んでいました。穀物倉庫が多くて、近くで遊んでいると独特の甘い香りが漂ってきたものです。(村松さん)  
「**深川祭は6年ぶりでした**ね。」水掛け祭が無事終了しました。毎回のことですが、神輿は祭の後、神輿師の所へ送って解体し、3カ月ほど乾燥させます。名匠・浅子周慶作の大神輿は3年の歳月をかけて昭和14年(1939年)に完成しました。昭和60年(1985年)には大改修が施され、その後も何度か修繕をしてきましたが、そろそろ本格的な修理を検討する時期と考えています。(村松さん)  
「**亀島川近くのお育てだそうですね?**」私が生まれ育ったのは茅場町2丁目、亀島川は目の前で、新亀島橋もすぐ近くです。父が建材業を営んでいて、ダルマ船を利用して砂を頻りに運んでいました。店の若手達が川に飛び込んで遊んでいたのを覚えていますが。戦後の復旧から高度成長へと続く時代には建材屋も各町に1店はあって、亀島川は物資運搬の重要な役目を果たしていました。永代通りにかかる霊岸橋の袂を茅場町2丁目方向に少し入ると、井上第2ビルというレトロな石造りの建物があります。戦前からあるビルで、テレビドラマの口ケなどでもよく登場します。そこは元建材屋のビルで、父の勤め先であり、新婚時代の両親が間借りしていたところですが、一見の価値ある風情ある建築物です。また、新亀島橋の傍には純子稲荷があります。とても小さな神社ですが、同名の女性が遠方から来るなど、歴史もある隠れたスポットです。  
「**展示館に何か変化はありましたか?**」隣接する坂本町公園のリニューアルによって展示館の前が広々と開け、とても見やすくなりました。展示のメインは神輿ですが、茅場町二・三丁目の大神輿を模したシュガークラフトのミニチュア神輿の精巧さも素晴らしいので、実物と比較などしてみたいだけだと思います。

町会事務所収集の豊富な資料(複写)の一部。



手書きの町内地図。昭和40年頃の作製か。



箱崎川には多くのダルマ船が運行していた。  
\* 蛸殻二丁目から土州橋を見る  
/昭和32(1957)年5月



区民有文化財に指定された、白い鉄骨造が印象的な豊海橋。

明治5年より武家地にも町名がつけられ、元土佐藩主山内容堂が箱崎町四丁目となった。

箱四町会は住人の多くがマンション住まいですが、町会活動はとても活発です。



お話を伺った方  
会長  
村松 真之さん

お話を伺った方  
副会長  
山中 國廣さん

箱崎町箱四町会神輿庫

管理者:箱崎町箱四町会  
④ 東京都中央区日本橋箱崎町26-1  
① 03-5962-3137 (平日 月~金曜日 9:00~12:00)  
③ 通年 ① 8:00~18:00  
⑤ ⑥ ⑦ 水天宮前駅2番出口 徒歩2分



小網町側から見た箱崎橋と左上に湊橋。  
\* 東京名所四十八景 小網町箱崎橋より湊橋遠景 / 昇斎一景 / 1871年8月

まちかど展示館訪問  
はこぎちよう はこよんちよう  
箱崎町箱四町会神輿庫  
こしこ  
水かけ祭の立役者、戦災をくぐり抜けた名匠の力作神輿の展示。



まち歩きを楽しむいろいろ

# 日本橋エリア 散策MAP

今回は日本橋兜町から隅田川までのエリア。  
展示館見学の際に寄りたい神社や、  
スタッフおすすめの休憩スポットをご紹介します。

## 5 平和どぶろく兜町醸造所 ▶▶ P15



シヨコラティエとパ  
テシエ多くの受賞歴  
を持つ2人が組んで、  
2021年にオープン  
したチヨコレート&ア  
イスクリームシヨップ。  
店内は、濠洲築邸の跡  
地に建つ日証館の意匠  
を活かした素敵な雰  
囲気♪

日本酒「紀土」で知ら  
れる和歌山県の平和  
酒造が日本橋兜町に  
昨年開店したどぶろ  
くのフルワリーハブ。  
ガラス張りの洒落た  
店内で、醸造したの  
個性溢れるどぶろく  
とそれに合うおつま  
みが味わえます。

## 4 teal ▶▶ P15



三菱倉庫・江戸橋  
歴史展示ギャラリー  
▶▶ P9

## 6 日本橋日枝神社 ▶▶ P15



赤坂日枝神社の摂社  
となり400余年の  
歴史ある神社、高いヒ  
ルに囲まれながらも、  
都心とは思えぬ静け  
さと神聖な雰囲気に  
包まれます。隔年開  
催の山王祭では、神輿  
や鳳輦が並び、祭礼が  
行われます。



兜町・茅場町  
まちかど展示館  
▶▶ P11

## 7 越前堀児童公園 ▶▶ P15



新川地区の中央部に  
ある公園で、江戸時  
代の越前堀や靈巖寺  
の跡地に当たります。  
アスレチック遊具や  
キャッチボール場じや  
ぶじやぶ池のある充  
実した児童公園なが  
ら、新川の歴史を学べ  
る史跡や説明板も。

## 1 永久稻荷神社 ▶▶ P14



首都高速6号線とマン  
ションなどに囲まれた  
路地に身を隠すよう  
に鎮座している小祠。  
創建年代は不詳です  
が、箱崎町河岸周辺を  
守る産土神として古  
くから崇められてき  
ました。

## 2 箱崎公園 ▶▶ P14



平成22年度(2011  
年)に改修が行われ、明  
く生まれ変わりました。  
夏祭りやイベントなど  
住民のコミュニティシヨ  
ンや憩いの場としてさ  
らに災害時の一時集合  
場所としても町の重要  
な役割を担っています。

## 3 PARKER HOUSE BUTTER ROLL ▶▶ P14



2年前飲食店で働い  
ていたアラサー男子  
3人が、バターロール  
の可能性を追求して  
オープン。一説に「バタ  
ーロール発祥」とされる  
ホテル名からこの店  
名に。イトインでの  
気軽なランチにおす  
めです。

中央区・江戸バス  
北循環ルート  
土・日・祝のみ

江戸バスの情報はこちらから! ▲



日本橋エリア散策

おすすめ  
おすすめ  
おすすめ

まちかど展示館の皆さんから  
おすすめスポットをご紹介します！

まち巡りは歩くだけじゃない。  
新しいお気に入りを見つけてよう！

誰もが集える町の中心地  
時間で出る噴水も楽しい  
豊かな緑と芝生がオフィス街  
に潤いを与え、遊具も豊富で  
子供にも人気です。この公園  
の一番の古参は「吉田松陰像」  
で、設置の由来を解説板で読  
めば感動の美談が。公園の変  
遷にも触れています。

※年末年始の休業日、臨時休業や営業時間の変更については、  
各店へお問い合わせください。

6 兜町・茅場町まちかど展示館  
柴さんおすすめ

日本橋日枝神社

●住所/  
中央区日本橋茅場町1-6-16

成長発展の神をお祭りし  
経済の中心地に鎮座する  
万治年間(1658)~1661  
年の作という鳥居の先に見  
えるのは、風変わりな狛犬。天  
を仰ぎ吠えるような姿で、首飾  
りもついでいます。兜町も近い  
ことから「かぶ守」といって、無を  
模ったお守りも授与する神社。

4 中央区まちかど展示館  
制作スタッフおすすめ

teal

●住所/  
中央区日本橋兜町1-10  
日証館1F

●TEL/  
03-6661-7568

●営業時間/  
11:00~18:00

●水定休

見た目も美味しい  
傑作スイーツを満喫  
水運が盛んだった兜町にちな  
み鴨とその羽の色を意味する  
ティール。厳選した力カオを  
使い分けたチヨリやケーキは、  
シエフのこだわりが詰まった  
至福の味です。人気店のため  
カフェ利用の際は待つことも。

2 中央区まちかど展示館  
制作スタッフおすすめ

箱崎公園

●住所/  
中央区日本橋箱崎町18-18

7 中央区まちかど展示館  
制作スタッフおすすめ

越前堀児童公園

●住所/  
中央区新川1-12-1

越前堀の石垣石もあり  
歴史散策にはぜひ！  
江戸時代にあつた松平越前守  
の屋敷の入堀は越前堀と呼ば  
れ、屋敷跡地は越前堀という  
地名になりましたが、今では  
公園名に残るのみ。テール  
付ベンチも多く街歩き休憩  
にもってこいです。(P7参照)

5 中央区まちかど展示館  
制作スタッフおすすめ

平和どぶろく兜町醸造所

●住所/  
中央区日本橋兜町8-5  
KITOKI 1F

●TEL/ 03-6264-9457

●営業時間/  
平日 13:00~22:30  
土 12:00~22:30  
日・連休最終日~21:00  
(ドリンクLO各15分前)

●定休なし  
※現金は利用できません。

できたてを味わえる  
新感覚のどぶろくパブ  
大豆、黒豆の他、季節に合わせ  
た副原料を使い、さまざま  
味わいのどぶろくをお店で醸  
造。飲む間も発酵が続き、香  
り豊かなどぶろくをカニヤル  
に楽しめます。平和酒造の日  
本酒やクラフトビールも。

3 中央区まちかど展示館  
制作スタッフおすすめ

PARKER HOUSE BUTTER ROLL

●住所/  
中央区新川1-1-7  
GEMS茅場町1F

●TEL/  
03-6262-8484

●営業時間/  
月~金 7:30~19:00  
土 9:00~17:00

●日・祝定休

1日に1,000個売れる  
バターロール専門店  
生地作りから3日間かけて出  
来上がるバターロールは、外  
側サクツ、中フワリとこりし  
て噛むたびにバターの旨味が。  
同生地に具材たっぷりの総菜  
パンやスイーツ系も揃い、リ  
ピーターの多さも納得！

1 箱崎町箱四町会神輿庫  
山中さんおすすめ

永久稻荷神社

●住所/  
中央区日本橋箱崎町22-11

時代の変遷と地域の安全を  
見守り続けてきた古社  
一見、民家のようなつくりの社  
とブロック塀に囲われて気付  
きにくい神社の先には、今も  
箱崎川の護岸跡が。神社名は、  
宝永元年(1704年)に架け  
られた永久橋に由来すると言  
われています。(P5参照)



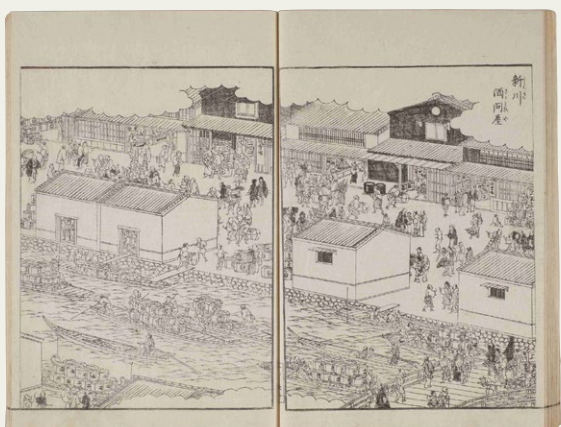


# 下り酒と新川の賑わい

すしに蕎麦、鰻に天麩羅、酒に珈琲、すき焼きにカレー、鮎にあんみつ：中央区には江戸から今に至る食の痕跡がたくさん散らばっています。浮世絵や日本画、洋画などアートの世界にヒントを得ながら、食の痕跡を追いかけ、絵画の道楽も満喫してみませんか。



①江戸乃華名勝会 新川酒の入舟 喜多八 歌川豊国(3代目) 1863年



②「江戸名所図会」2巻より「新川 酒問屋」  
斎藤長秋編 長谷川雪旦画 天保5~7(1834~36)年刊

酒樽を積んだ船が川へりにつく様子が描かれている。酒問屋の前に大勢の人が集まり、樽酒を囲みながら酒を飲んでいる一団もある。



現在の新川大神宮。奉獻された酒樽が並んでいる。  
所在地：東京都中央区新川一丁目8番17号



画像提供：①中央区立京橋図書館  
②東京都立図書館  
③慶應義塾



③教訓親の目鑑「俗二云ばくれん」  
喜多川歌麿 1802(享和2)年頃

着物をよく見ると銘酒の紋が、右肩のあたりには菊型の「紙屋ノキク」、二の腕のすぐ上あたりに梅の花状に7つの丸が並ぶ「七ツムスメ」、その少し下には精円の中に酒名「男山」。着物いっぱい銘酒の紋が散りばめられている。

林 綾野 キュレーター、アートライター



美術館での展覧会企画、美術書の執筆などを手掛ける。著作『画家の食卓』『浮世絵に見る江戸の食卓』など。今後の企画は、2024年4月13日～6月2日岩手県立美術館にて開催予定の展覧会「堀内誠一絵の世界展」など。

江戸の人々が愛した下り酒は神前に献じられたといえます。江戸の人たちにとって新酒の到着は待ちに待った華やかな年中行事の一つでした。大神宮は戦災により社殿消失となりますが、1952年に酒問屋の有志で再建され、現在も同地では江戸からの酒の地「新川」という伝統を守り続けているのです。

下り酒は摂泉十二郷、現在の大阪、兵庫周辺で作られ、特に伊丹や灘には名の知れた蔵元が多くありました。良質な米、酒造りに適した水で作られた酒は旨味があつて喉越しも最高だったとか。絶大な人気を誇った下り酒は年間100万樽以上、江戸に運ばれることもあったのです。

歌麿が描く「教訓親の目鑑俗二云ばくれん」にも江戸っ子の下り酒への愛着が滲みまします。この絵は「こんな娘に育てないように」という教訓もののシリーズの一枚。「ばくれん」とは、「すれっからし」の意です。肌を露わに蟹を手に握り、ギヤマンと呼ばれるガラスの杯であつたらかと酒を飲む女。彼女の着物の柄をよく見ると、剣菱、男山、七つむすめなど下り酒の銘酒の文様が描かれています。お酒を飲むならやっぱ下り酒。ここにもそんな江戸っ子の美意識が垣間見えます。そんな下り酒の到着の地だった新川。酒問屋で賑わったこの地は、江戸の人たちが美酒に胸おどらす特別な場所だったのです。

川べりに蔵が立ち並び、何艘かの船が往来する新川の風景と市川小団次が扮する喜多八の姿。江戸らしい風景とちょっとコミカルな男の様子が愉快です。「江戸の華名勝会」は、江戸の名勝図と歌舞伎役者を組み合わせた「貼交絵」のシリーズもの。役者絵を得意とした豊国が中心となって制作され、この「新川酒の入舟」では風景を葛飾為斎が手がけました。

新川は日本橋川と並行して流れていた亀島川の支流で、現在の中央区新川一丁目あたりを流れていた川です。昭和23年、戦災焦土処理のため埋め立てられました。江戸時代、ここには酒問屋の蔵が立ち並び、それは賑やかだったそうです。灘や伊丹など上方で作られた「下り酒」は樽廻船で江戸に運ばれました。品川沖に到着すると、小形船に積み替えられ、多くがここ新川の酒問屋に収められたのです。この絵でも酒樽がうず高く積み上げられているのはそういうわけですが、酒名として「名勝江戸の花」とあるのは絵のシリーズ名にあやかつてのことでしょう。

1657年にこの地に建てられた新川大神宮は酒問屋の守護神として崇められてきました。毎年11月頃、上方より新酒が到着するとまず

江戸の人々が愛した下り酒

## 日本橋エリア

### 13 伊場仙浮世絵ミュージアム

東京都中央区日本橋小舟町4-1 / 03-3664-9261  
年末年始を除く毎日 / 8:00~20:00(店舗は11:00~17:00(夏季のみ  
10:00~18:00) / 月~金曜日 / 祝日・年末年始等を除く)  
年末年始の営業 ◎年末:12/27(水)まで ◎年始:1/5(金)から

### 15 江戸屋所蔵刷毛ブラシ展示館

東京都中央区日本橋大伝馬町2-16 / 03-3664-5671  
月~金曜日(祝日・年末年始等を除く) / 9:00~17:00  
年末年始の営業 ◎年末:12/27(水)まで ◎年始:1/5(金)から

### 17 江戸東京組紐 龍工房体験展示館

東京都中央区日本橋富沢町4-11 / 03-3664-2031  
月~金曜日(祝日・年末年始等を除く) ※要予約、展示の見学は予約  
不要 / 11:00~16:00  
年末年始の営業 ◎年末:12/28(木)まで ◎年始:1/4(木)から

### 19 三勝ゆかた博物館

東京都中央区日本橋人形町3-4-7 / 03-3662-3860(平日11:00~16:00)  
月、火、木~土曜日(祝日・年末年始等を除く) / 14:00~16:00  
※1週間前までに要予約 ※見学は1時間以内 ※現在休館中

### 21 染物展示館・虎の檻

東京都中央区日本橋浜町2-45-6 / 03-3666-5562  
月~土曜日(祝日・年末年始等を除く) / 9:00~18:00(土曜日のみ17:00)  
年末年始の営業 ◎年末:12/23(土)まで ◎年始:1/11(木)から

### 23 三菱倉庫・江戸橋歴史展示ギャラリー

東京都中央区日本橋1-19-1 / 03-3278-6611  
月~土曜日(祝日・年末年始等を除く) / 平日7:30~19:30 土曜日7:30~13:30  
年末年始の営業 ◎年末:12/30(土)13:30まで ◎年始:1/4(木)から

### 25 兜町・茅場町まちかど展示館

東京都中央区日本橋兜町15-3 坂本町公園内 / 090-2465-4001(10:00~19:00)  
通年 / 8:30~20:00

### 14 小伝馬町牢屋敷展示館

東京都中央区日本橋小伝馬町5-19 十思スクエア別館内 /  
03-3546-5346 [中央区区民部文化・生涯学習課内 月~金曜日  
(祝日・年末年始などを除く)9:00~17:00]  
年末年始を除く毎日 / 9:00~20:00  
年末年始の営業 ◎年末:12/28(木)まで ◎年始:1/4(木)から

### 16 イチマス田源 呉服問屋ミュージアム

東京都中央区日本橋堀留町2-3-8 田源ビル / 03-3661-9351  
年末年始を除く毎日(不定休あり) / 10:00~17:30  
年末年始の営業 ◎年末:12/27(水)まで ◎年始:1/5(金)から

### 18 つづら学習館

東京都中央区日本橋人形町2-10-1 / 03-3668-6058  
月~土曜日(祝日・年末年始等を除く) / 10:00~17:00  
※つづら制作のため入店できない場合があります。  
年末年始の営業 ◎年末:12/29(金)まで ◎年始:1/9(火)から

### 20 箱崎町箱四町会神輿庫

東京都中央区日本橋箱崎町26-1 /  
03-5962-3137(平日 月~金曜日 9:00~12:00)  
通年 / 8:00~18:00

### 22 江戸表具展示館

東京都中央区日本橋浜町2-48-7 / 03-3666-6494  
月~土曜日(祝日・年末年始等を除く) / 9:00~18:00  
年末年始の営業 ◎年末:12/27(水)まで ◎年始:1/9(火)から

### 24 聚玉文庫ギャラリー

東京都中央区日本橋2-7-1 東京日本橋タワー / 03-3272-3801  
通年(祝日・年末年始・盆休みを除く) / 10:00~18:30(土・日は17:30まで)  
年末年始の営業 ◎年末:12/29(金)まで ◎年始:1/5(金)から

## 月島エリア

### 26 佃まちかど展示館

東京都中央区佃1-2-10先 / 03-3546-5346 [中央区区民部文化・  
生涯学習課内 月~金曜日(祝日・年末年始等を除く)9:00~17:00]  
通年 / 常時開館

### 28 勝どき・豊海歴史資料展示館

東京都中央区勝どき1-9-8 月島第二児童公園内 /  
03-3531-0092(11:00~16:00)  
毎月 第2土・日曜日 / 10:00~16:00

### 27 石川島資料館

東京都中央区佃1-11-8 ピアウエストスクエア1F / 03-5548-2571  
水・土曜日(年末年始等を除く) /  
10:00~12:00、13:00~17:00(入館は16:30まで)  
年末年始の営業 ◎年末:12/27(水)まで ◎年始:1/10(水)から

### 29 ふるさと晴海資料展示館

東京都中央区晴海2-4 晴海臨海公園内 /  
03-6204-2466(11:00~16:00)  
通年 / 常時開館

## まちかど展示館

江戸開府以来400年以上の歴史と伝統を誇る、中央区に伝わる多様な文化資源をご紹介します。

中央区は江戸時代より、わが国の文化・商工業・情報の中心として発展してきた長い歴史と伝統を誇る由緒あるまちです。この魅力を皆様にご覧いただくため、地域の文化資源を「まちかど展示館」として整備し、開設しています。展示館の規模や展示方法はそれぞれですが、中央区が誇る文化の一端をかいまみることができます。中央区の“ちょっとすごい”をぜひ、お訪ねください。

## 銀座・京橋エリア

### 1 江戸ほうき展示館

東京都中央区京橋3-9-8 白伝ビル1F / 03-3563-1771  
月~土曜日・祝日(年末年始等を除く) / 10:00~19:00  
年末年始の営業 ◎年末:12/28(木)まで ◎年始:1/5(金)から

### 3 渡邊木版画展示館

東京都中央区銀座8-6-19 / 03-3571-4684  
月~土曜日(年末年始等を除く) / 月~土11:00~18:30 祝日11:00~17:00  
年末年始の営業 ◎年末:12/28(木)まで ◎年始:1/5(金)から

### 5 銀座かなめ屋・かんざし和装小物展示館

東京都中央区銀座8-7-18(見番通り)かなめ屋ビル1F / 03-3571-1715  
月~土曜日(祝日・年末年始等を除く) / 平日11:00~20:30 土曜日12:00~19:00  
年末年始の営業 ◎年末:12/28(木)まで ◎年始:1/5(金)から  
(1/5(金)、1/6(土)11:00~18:00時短営業)

### 7 ミズノプリンティングミュージアム

東京都中央区入船2-9-2 ミズノプリンテック株式会社6F / 03-3551-7595  
月~金曜日(祝日・年末年始等を除く) ※要予約 / 10:00~12:00 13:00~16:00  
年末年始の営業 ◎年末:12/22(金)まで ◎年始:1/5(金)から

### 9 のれん・提灯・下絵の展示館

東京都中央区築地6-5-5 / 03-3541-3741  
月~土曜日(祝日・年末年始・市場休業日等を除く) / 7:30~18:00  
年末年始の営業 ◎年末:12/9(土)まで ◎年始:1/5(金)から

### 2 仏壇・仏具の歴史館

東京都中央区銀座7-14-3 / 03-3542-5771  
年末年始を除く毎日 / 10:00~18:00  
年末年始の営業 ◎年末:12/29(金)まで ◎年始:1/4(木)から

### 4 月光荘画材展示館

東京都中央区銀座8-7-2 永寿ビル1F、B1F / 03-3572-5605  
年末年始を除く毎日 / 月~金曜日11:00~18:00 土・日曜日・祝日10:00~17:00  
年末年始の営業 ◎年末:12/26(火)まで ◎年始:1/6(土)から

### 6 足袋の博物館

東京都中央区新富2-2-1 / 03-3551-0896  
月~金曜日(祝日・年末年始等を除く) / 9:00~17:00  
年末年始の営業 ◎年末:12/28(木)まで ◎年始:1/4(木)から

### 8 松竹大谷図書館

東京都中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア3F / 03-5550-1694  
(前日までの予約制。展示は予約不要。)  
月~金曜日(祝日・年末年始・毎月最終木曜日:5月1日、11月22日、  
春季および夏季整理期間を除く) / 10:00~17:00  
年末年始の営業 ◎年末:12/26(火)まで ◎年始:1/11(木)から

## 日本橋エリア

### 10 楊枝資料館

東京都中央区日本橋室町1-12-5 / 03-5542-1905  
月~土曜日(祝日を除く) / 月~金曜日10:00~17:00 土曜日12:00~17:00  
年末年始の営業 ◎年末:12/28(木)まで ◎年始:1/4(木)から

### 12 小津史料館

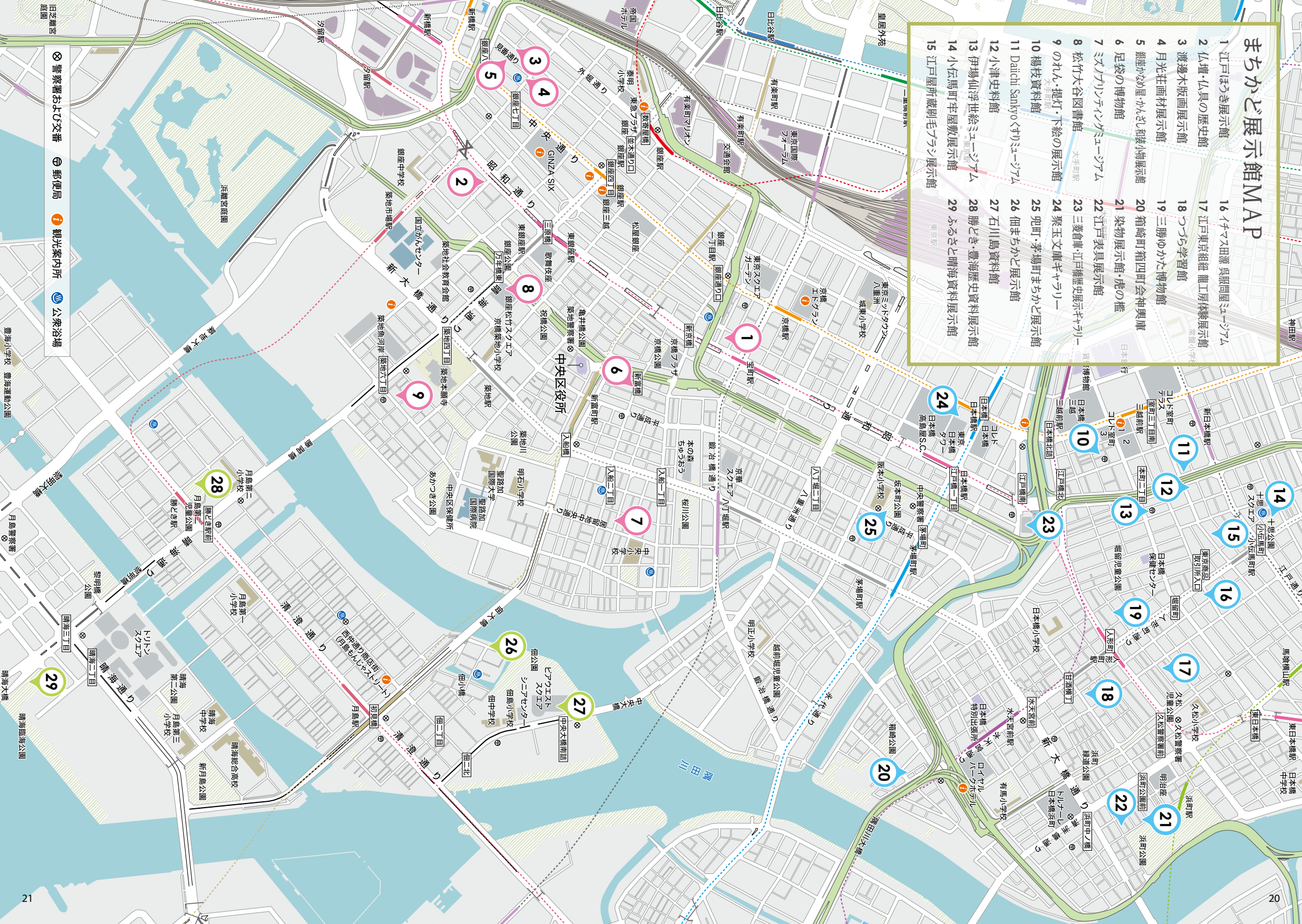
東京都中央区日本橋本町3-6-2 小津本館ビル / 03-3662-1184  
月~土曜日(年末年始等を除く) / 10:00~18:00  
年末年始の営業 ◎年末:12/29(金)午前まで ◎年始:1/9(火)から

※臨時休館や開館時間を変更している場合があります。詳しくは各館にお問い合わせください。

スタンプを設置している展示館です。

# まちかど展示館MAP

- 1 江戸ぼうき展示館
- 2 仏壇・仏具の歴史館
- 3 渡邊木版画展示館
- 4 月光荘画材展示館
- 5 銀座かみ屋かんざし和装・着物展示館
- 6 足袋の博物館
- 7 ミスプリアテナブコムニージャム
- 8 松竹大谷図書館
- 9 のれん・提灯・下駄の展示館
- 10 楠枝資料館
- 11 Daichi Sankyo <サイミ>ジウム
- 12 小津史料館
- 13 伊場仙孚世経ニュージウム
- 14 小伝馬町年屋敷展示館
- 15 江戸屋新蔵刷毛ブラシ展示館
- 16 イチヤス田源 呉服問屋ニュージウム
- 17 江戸東京細盤 龍工房体験展示館
- 18 つつら学習館
- 19 三勝ゆかた博物館
- 20 箱崎町箱四町会神輿庫
- 21 染物展示館・虎の檻
- 22 江戸表具展示館
- 23 三菱倉庫・江戸橋歴史展示ギャラリー
- 24 聚玉文庫ギャラリー
- 25 兜町・茅場町まちかど展示館
- 26 佃まちかど展示館
- 27 石川島資料館
- 28 勝どき・豊海歴史資料展示館
- 29 ふるさと晴海資料展示館



🚔 警察署および交番   
 📮 郵便局   
 🏠 観光案内所   
 ♨️ 公衆浴場

アンケートにお答えいただいた方から

## 抽選で毎月5名様に まちかど展示館オリジナルグッズを プレゼント!

本誌のアンケートはがきでアンケートにお答えいただいた方の中から、抽選で毎月5名様に、素敵なプレゼントを差し上げます。どうぞお気軽に本誌へのご意見や感想をお寄せください。

### ■応募締切とプレゼントの発送

毎月末日(当日消印有効)

当選者様へは、翌月10日前後にプレゼントを発送します。

※当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。  
※アンケートにご記入いただいた個人情報は、プレゼントの発送やご記入者様へのご連絡、また個人が特定できない統計資料の作成に利用させていただきます。個人情報

### ■アンケートに関するお問い合わせ

中央区まちかど展示館運営協議会(中央区文化・生涯学習課内)  
TEL.03-3546-5346

STAMP

1

STAMP

2

## 中央区まちかど展示館

# お年玉スタンプラリー



本誌のアンケートはがきでアンケートにお答えいただき、  
展示館2カ所のスタンプを押してご応募いただいた方の中から抽選で30名様に  
素敵なお年玉をご用意しました。年末年始はまちかど展示館を回ってお年玉をゲットしましょう!

### ■ご注意

- 展示館内にスタンプを設置していない下記の6館及びスタンプの押印を休止している展示館については、中央区まちかど展示館協議会事務局(区役所8階 文化・生涯学習課)で押印します。  
①三勝ゆかた博物館(休止中) ②箱崎町箱四町会神輿庫 ③三菱倉庫・江戸橋歴史展示ギャラリー  
④兜町・茅場町まちかど展示館 ⑤佃まちかど展示館 ⑥勝どき・豊海歴史資料展示館 ⑦ふるさと晴海資料展示館  
⑧臨時休館や開館時間を変更している場合があります。
- プレゼントをお選びいただくことはできません。●当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。
- 今回の応募を利用された際の個人情報は、当イベント以外の目的で使用することはありません。

### ■応募締切: 2024年1月31日(水) 必着

年末年始の休館情報は18~19ページをご覧ください。

### ■応募方法:

- 郵送の場合 巻末のはがきでご応募ください。  
ご応募の際には、お名前、年齢、住所、ご連絡先(電話番号)、メールアドレスを必ず記載してください。
- メールの場合 メールアドレス: [b-syogai\\_01-mk@city.chuo.lg.jp](mailto:b-syogai_01-mk@city.chuo.lg.jp)  
巻末ハガキに押したスタンプが全て写るように撮影した画像を添付し、メール本文にお名前、年齢、住所、ご連絡先(電話番号)、メールアドレス、ハガキ裏面のアンケート回答を必ず記載してください。(上記内容を記載した巻末ハガキの写真(両面)を添付でも可)



ミニほうき  
江戸ほうき展示館






パズル  
小津史料館



馬毛歯ブラシ  
江戸屋所蔵刷毛ブラシ展示館

※写真は特典の一部です。

■中央区まちかど展示館ホームページ ▶ <https://www.chuoku-machikadotenjikan.jp>

■中央区まちかど展示館公式SNS   

■まちかど展示館スタンプに関するお問い合わせ・応募先  
中央区まちかど展示館運営協議会 中央区築地1-1-1 中央区役所  
TEL.03-3546-5346(中央区文化・生涯学習課内)



キリトリ



お年玉スタンプラリー

- 1.本季刊誌をどこでお知りになりましたか?またはどこでお手に取りましたか?  
1.まちかど展示館 2.まちかど展示館HP・SNS 3.観光情報センター 4.区施設  
5.区内飲食店、商業施設等 6.駅ラック 7.その他( )  
※複数回答可
- 2.本季刊誌のVol.1~14をご存知ですか?  
1.はい 2.いいえ
- 3.訪れた展示館名を教えてください。
- 4.今後、取り上げて欲しいテーマや内容はありますか?
- 5.本季刊誌へのご意見・ご感想をお聞かせください。

キリトリ